



Parent-Teacher Association
75th National tournament 2026 in OITA

第75回全国高等学校 PTA連合会大会

2026 大分大会

日程

2026年 8月20日(木) ▶ 21日(金)

会場 (全体会・分科会)

別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

会場 (分科会)

立命館アジア太平洋大学
J:COM ホルトホール大分
iichiko グランシアタ



湯まじこる
真まじこる
親まじこる
輝く未来を切り開け



主催・(一社)全国高等学校 PTA 連合会

主管・大分県高等学校 PTA 連合会

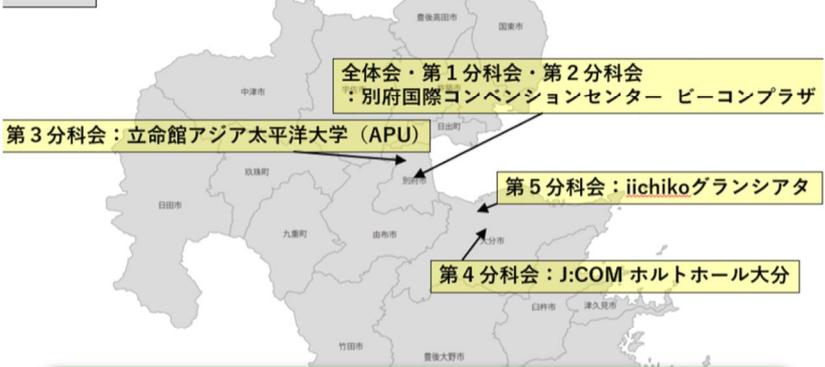
イラスト原画 & シンボルマーク 制作
大分県立朝日工業高等学校 産業デザイン科3年 熊谷 真枝 (2024.9.10)

大会概要

| 名称 | 第75回全国高等学校PTA連合会大会 2026大分大会 |
|-------|--|
| 開催日程 | 令和8年8月20日(木)、21日(金) |
| 開催地 | 大分県大分市、別府市 |
| 会場 | 全体会会場: 別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ) コンベンションホール 分科会会場: 別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ) コンベンションホール …(第1分科会) フィルハーモニアホール …(第2分科会) 立命館アジア太平洋大学(APU) ミレニアムホール …(第3分科会) J.COM ホルトホール大分 大ホール …(第4分科会) iichiko総合文化センター(いいちこ) グランシアタ …(第5分科会) |
| 主催 | 一般社団法人 全国高等学校PTA連合会 |
| 主管 | 大分県高等学校PTA連合会 |
| 後援 | 文部科学省、全国高等学校長協会、九州地区高等学校PTA連合会、大分県、大分県教育委員会、大分市、大分市教育委員会、別府市、別府市教育委員会、大分県立学校長協会、大分県立学校教頭副校長会、大分県立学校事務長会、日本教育公務員弘済会大分支部、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送(予定) |
| 大会の目的 | 学校教育・家庭教育の振興、青少年の健全育成、高等学校PTA活動の質的向上及び情報共有を図り、今日的課題について研究を深め、参加者相互の研修の場とする。 |
| 大会テーマ | 「湯ごころ 真ごころ 親ごころ」～輝く未来を切り開け～ |
| 参加者 | 全国高等学校PTA関係者 約6,000人 / リモート参加校 約200校 |
| 委託業者 | 株式会社日本旅行大分支店 |

| 分科会 | テーマ | 基調講演 |
|------------------|--|--|
| 第1分科会 (大分高P連) | PTA活動・教育 「PTAの役割と未来」 ～今こそ、考えてみようPTA活動の意義～ | 大分大学高等教育開発センター 岡田 正彦 教授 「高校PTAは誰のために何に取り組むべきか」 |
| 第2分科会 (全国高P連) | 進路指導 「大学入試と非認知能力」 ～変化の激しい時代にどう対応するか～ | 河合塾 東日本営業部 塚本 裕司 部長 「変わる大学入試のポイントと受験生の心構えと準備」 河合塾 学校事業推進部 山口 大輔 部長 「社会で求められるジェネリックスキルの育成」 |
| 第3分科会 (大分高P連) | 国際教育 「ダイバーシティの力」 ～多様性の中ではぐくむ地域・人材・未来～ | 立命館アジア太平洋大学 サステナビリティ観光学部 大橋 弘明 教授 「グローバル時代のサステナブルな都市づくり」 ～将来世代参加による多文化共生を目指して～ |
| 第4分科会 (大分高P連) | 防災教育 「災害から護る力」 ～自分・家族・地域を護る防災教育～ | 大分大学減災・復興デザイン教育研究センター長 鶴成 悦久 教授 「過去の災害から学び未来へとつなぐ防災教育」 |
| 第5分科会 (全国高P連) | 生徒指導・教育相談 「不登校は心のメンテナンス！」 ～大人が子どもたちから謙虚に学ぶ、傾聴～ | 東京家政大学人文学部心理カウンセリング学科 カウンセラー 杉山 雅宏 教授 「不登校の子の将来のために取り組みたいこと」 ～学校に行きたくない・行けない子どもの心の理解と寄り添い方～ |

会場図



大分県の全国「観光」ランキング(じゃらん調査)

2024「総合満足度」4位「魅力的な宿泊施設」1位
 「おいしい食べ物・ご当地ならではの体験・アクティビティ」7位
 2022・2023「総合満足度」1位「魅力的な宿泊施設」1位

大会日程

| 8月20日(木) 大会1日目 | | |
|------------------------|--|-------------|
| 分科会(開会行事・記念講演) | | |
| 受付 | ① 受付 | 11:30~13:30 |
| | ② アトラクション | 13:00~ |
| 分科会 (分科会により③~⑤は変更有) | ③ 開会行事 | 13:30~13:50 |
| | ④ 基調講演 | 14:00~15:00 |
| | ⑤ パネルディスカッション | 15:15~16:30 |
| | ⑥ 閉会行事 | 16:30~ |
| 8月21日(金) 大会2日目 | | |
| 全体会(開会式・記念講演・閉会式) | | |
| 受付 | ① 受付 | 8:00~ |
| | ② アトラクション | 9:00~ |
| 全体会 | ③ 開会式、表彰式 | 9:30~10:30 |
| | ④ 記念講演 講師 内川 聖一 演題 「夢が導く諦めない気持ち」 | 10:40~11:50 |
| | ⑤ 閉会式 | 12:00~12:30 |

大会テーマ

「湯ごころ 真ごころ 親ごころ」～輝く未来を切り開け～

設定理由

「湯ごころ」：温泉の「湯ごころ」は心身の癒しとリフレッシュを象徴しています。ここ「おんせん県おおいた」で、参加者がリラックスして交流を深め、子どもたちが安心して心を開くことのできる教育環境づくりを進めます。

「真ごころ」：「真ごころ」を持って人と接することは、信頼関係を築く基盤です。家庭や学校、地域が一体となった真心を込めた支援により、子どもたちは、自らの可能性を引き出し、輝く未来を切りひらく力を身につけます。

「親ごころ」：「親ごころ」、親の愛情と支援は、子どもたちの成長にとって欠かせません。親と子が共に学び合い、支え合うことで、子どもたちは自信を持って未来に向かって進むことができます。

この大分大会では、おんせん県大分らしく、温かい親の真心で、家庭や学校、地域が協力して子どもたちの輝く未来を切り開くべく、健全な成長を支援し、新たな取り組みや課題解決策について語り合い、という思いからこのテーマを設定した。

大分工業高等学校 PTA 顧問 川邊 隆

シンボルマーク



ポスター原画



作品コンセプト

【シンボルマーク】

大会テーマ「湯ごころ 真ごころ 親ごころ～輝く未来を切り開け～」をイメージして、外枠をハートの形にしました。温泉にゆったりと浸かる猿の他に、かぼす、県鳥のメジロも温泉に浸かっています。ハートの中には高崎山と温泉を入れ、大分の豊かな自然を表しました。

【ポスター】

大分のことをたくさんの方に知ってもらいたいため、まずは「大分県」の地形を中央に配置しました。別府地獄温泉の鬼の親子、特産品のかぼすや椎茸、そして高崎山の猿を県内各地に散りばめ、大分の魅力あふれるものをたくさん詰め込んだデザインとしました。

高崎工業高等学校 産業デザイン科3年 熊谷真枝



「湯ごころ」満喫！
「おいしい旅行」

